

宮相撲大会を開催

11月14日、須屋八幡宮で子ども相撲が奉納されました。これは毎年、須屋区（後藤實雄区長）主催で開催されているもので、今年は地元の5歳児から小学6年生まで約30人が、低学年・高学年それぞれ男女の部に分かれて参加しました。

宮総代の畑中勝盛さんから須屋八幡宮の歴史を聞いた後、取り組みが開始され、子どもたちの熱い戦いに境内は大きな歓声に包まれていました。



相撲に参加した地元の子どもたち

竹迫城にイルミネーション

11月26日、竹迫城跡公園でイルミネーション点灯式が行なわれました。

上庄KM会（青木建二代表）の企画で、地元住民の皆さんが電飾の設置から点灯まで手作業で行ない、公園の堤周辺に約5万個の発光ダイオード（LED）電球が飾られました。

訪れた人々は暗闇に浮かぶ幻想的な光を眺めて楽しんでいました。



堤の水面に映ってさらに幻想的に

100歳おめでとうございます

平成22年12月に満100歳を迎えられた人に、市長からお祝いのメッセージと祝金が贈られました。

●100歳到達者

和田 庸應さん（明治43年12月5日生）

※ご本人の希望で写真はありません。

優雅な神楽の舞を奉納

11月19日、竹迫日吉神社で高千穂神楽が奉納されました。これは毎年奉納されているもので、地元の保存会で大切に次の世代へ伝承されています。

神楽を舞う子どもたちは緊張した様子でしたが、優雅な舞を披露していました。伝統の舞を厳かに舞う子どもたち



人権の花を広めよう

11月30日、南ヶ丘小学校で「人権の花」運動のイベントがありました。この運動は花を育てることによって命や人権の大切さを感じてもらおうと、同校が指定校となっているものです。児童たちは夏に育てたアサガオやマリーゴールドなどの花の種を、人権メッセージを書いた種袋に入れ、紙風船につけて一斉に飛ばしました。

人権への願いを込めた風船は空高く飛んでいき、児童たちは手を振って見送りました。



人権メッセージを書いた種袋
拾った人からの返事が楽しみです



縄文式土器を作ったよ！

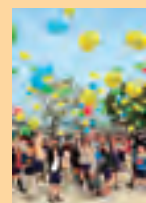
12月10日、合志小学校の6年生61人が、合志小跡グラウンドで縄文式土器を焼く総合的な学習を行ないました。児童たちは社会科の歴史で縄文時代について学び、図工科の粘土の学習で縄文式土器を作りました。当日は、深さ30cmほどの穴にワラと木材を敷き、そこにあらかじめ乾燥させた土器を並べて、2時間ほど焼きました。児童たちはときに煙に巻かれながらも、楽しそうに生き生きと原始的な器づくりを体験していました。



土器が焼けるのを見守る児童と
出来上がった土器



今月の表紙



11月30日、南ヶ丘小学校で「人権の花」運動のイベントの一環として、風船飛ばしが行なわれました。
（詳しくは上の記事をご覧ください。）



動きの

発行／合志市
編集／企画課

☎096-248-1111

〒861-1195

熊本県合志市竹迫2140

ホームページアドレス

<http://www.city.koshi.lg.jp>

発行日/平成23年1月6日

※11月末現在
()内は前月比

人 口 55,550(+52)

世 帯 20,582(+18)

出 生.....55 転 入.....201
死 亡.....37 転 出.....167